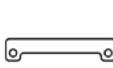
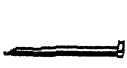
SUS POWER AIR CLEANER CORE-TYPE / LM SUS POWER CORE TYPE LM / ADVANCE POWER AIR CLEANER

# 取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■　注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：MITSUBISHI　DELICA　D:5
□型　　式：CV5W
□エンジン：4B12 MIVEC
□年　　式：07/01～
□製品番号：26079/56079/42079/59079

■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。
□エアフロアダプター部のボルトの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

■アタッチメント部パーツリスト■

| 部品 | 数量 |
|---|---|
| アダプター | 1 |
| エアフロアダプター | 1 |
| M6×20 | 3 |
| M6×25 | 1 |
| M6ナット | 1 |
| M6ワッシャー | 1 |
| M4ビス | 2 |
| スペーサー | 2 |
| エアフロプレート | 1 |
| 皿ビス | 2 |
| ジョイントアダプター | 1 |
| ステー | 1 |
| 整流フィン | 1 |
| クッションテープ | 2 |
| タイラップ大 | 1 |
| タイラップ小 | 2 |

●SUS POWER LM をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■

| クリーナー本体 | | バンド | |
|---|---|---|---|
| | 1 | | 1 |

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要項目です＞
1）フィルター先端部が奥に当たるまで、フィルターをしっかり押しつけた状態でバンドを締め付けて下さい。
2）エアーでのフィルター部（濾材）の洗浄はフィルター部（濾材）を外さないで行なって下さい。ステンレスメッシュがほつれる原因となります。
3）フィルター部（濾材）が汚れた場合はフィルター部（濾材）を交換（別売り）して下さい。その際ガスケットエレメントも必ず交換して下さい。
※弊社 SUS パワークリーナーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキット他社クリーニング製品は使用出来ません。
4）フィルター交換の際はフィルター部のステンレスメッシュが必ず外側を向くようにセットして下さい。
5）センターボルトは工具を使用せずに、手で締め付けるようにして下さい。
※推奨トルク：0.49～0.69N・m）
※過剰な締め付けトルクによる破損につきまして弊社は一切の責任を負いません。

●SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■

| クリーナー本体 | | バンド | |
|---|---|---|---|
| | 1 | | 1 |

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要項目です＞
1）定期的にコアを取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

| ■コア部パーツリスト■ | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| クリーナー本体 | | バンド | | クーリングシールド | | ロックプレート | | M5六角頭ビス | |
| | 1 | | 1 | | 1 | | 3 | | 6 |
| M5六角レンチ | | 保護テープ | | | | | | | |
| | 1 | | 1 | | | | | | |

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

**■可変式クーリングシールドの調整方法■**

アドバンスパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを調整できる「可変式クーリングシールド」を採用しています。お買い上げ時の状態(最小)では取り付け時にバンドが締め付けられない場合があるほか、車両によっては取り付け後に調整が必要となる場合があります。付属の工具を使用して調整してください。

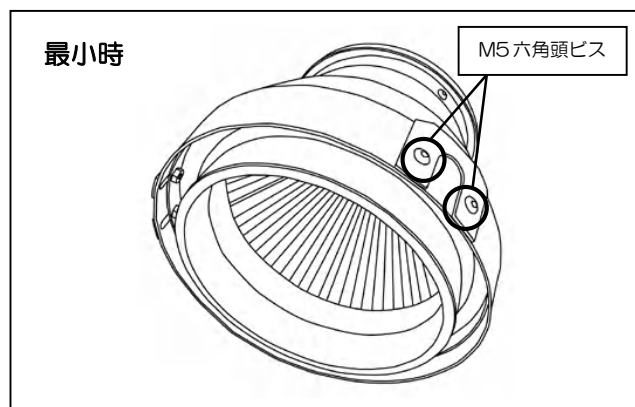



図１

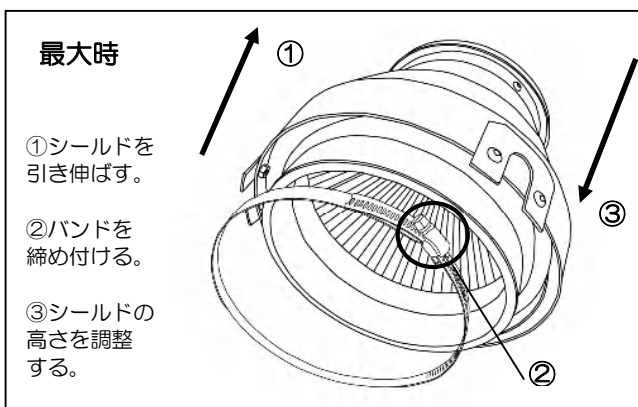



図２

手順

３つのロックプレートそれぞれに２ヵ所ずつあるM5 六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して緩めます。6ヵ所全てが緩んだ状態でクーリングシールドを引き伸ばし、高さを調整します。

最小の状態（図１）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。一度引き伸ばしたあとにバンドを締め付け、周囲に干渉しないようシールドの高さを調整してください（図２参照）。
シールドの高さを調整したあとは必ずビスとナットを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※M5 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。

※定期的にまし締めしてください。

ご注意！　１）車体各部に干渉しない位置に調整してください。

２）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。
（別途 M4 六角レンチが必要になります。）

**※以上で、可変式クーリングシールドの調整は終了です。**

**■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要事項です＞**

**フィルターの交換及び清掃に関して**

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。

※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。

※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！　１）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。

２）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

1．ノーマルクリーナーの取り外し

①クリップを外し、導入ダクトを取り外します。図１参照
②エアフロセンサーを取り外します。図２参照
※センサーを外すには、Ｔ型トルクスレンチ（T20）が必要になります。
③クリップ２ヶ所、サクションホースのバンドを外し、純正クリーナ BOX（左側）とフィルターを取り外します。
④ボルト１ヶ所を外し、純正クリーナーBOX（右側）を取り外します。図３参照
⑤バキュームホースを、タイラップ小で近くのハーネスへ固定します。

図１

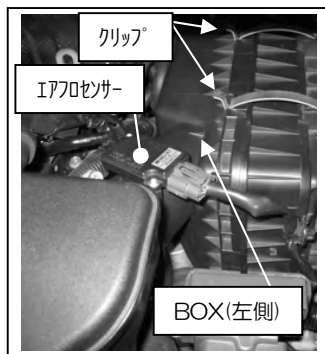



図２

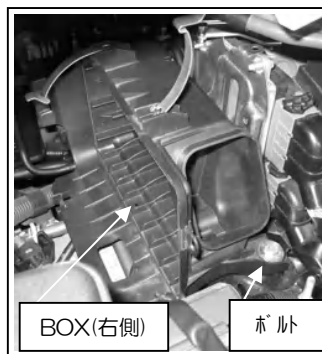



図３

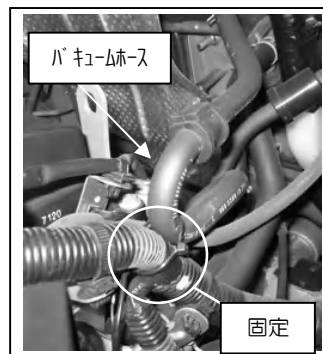



図４

2．エアクリーナー取り付け

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。
①図５を参考にエアフロアダプター、エアフロプレートを組み立てます。
②組み立てたエアフロアダプターと、アダプター、ジョイントアダプター、整流フィン、ステーを図６、７を参考に組み立てます。※整流フィンはアダプターとジョイントアダプターの間へ挟みます。取り付け位置、向きに注意して下さい。※ボルトは、ステー取付部にはM６×２５、その他の部分にはM６×２０を使用します。

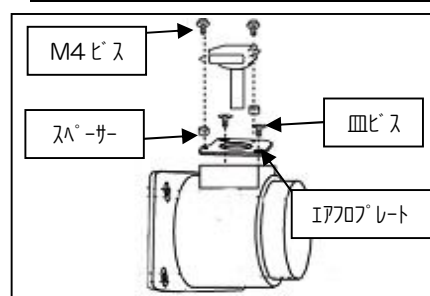



図５

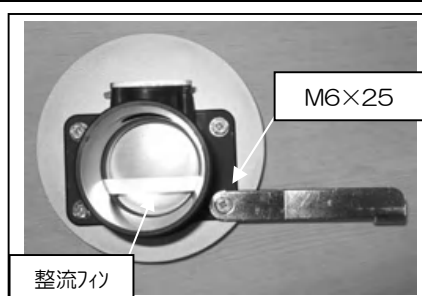



図６

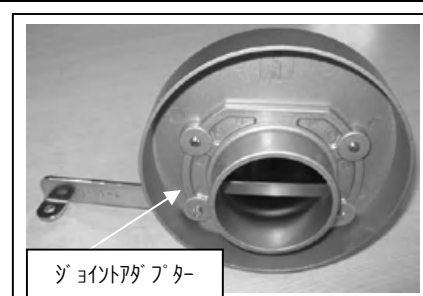



図７

④アダプターＡＳＳＹを車両へ取り付け、エアフロセンサーを取り付けます。図８参照
※クリーナーステーはバッテリー固定具の上に取り付けます。拡大図参照
※干渉防止の為バッテリープラス端子とクリーナーステーの間に付属のクッションテープを貼り付けてください。
⑤各部に干渉が無いよう位置を調整し、全てのボルト、ナット、ホースバンドを締めます。
⑥コア本体をアダプターへ取り付けます。図９参照
⑦取り外した導入ダクトを取り付ける場合は、ダクトの出口部分を付属のタイラップ大、小で固定して取り付けてください。図９参照

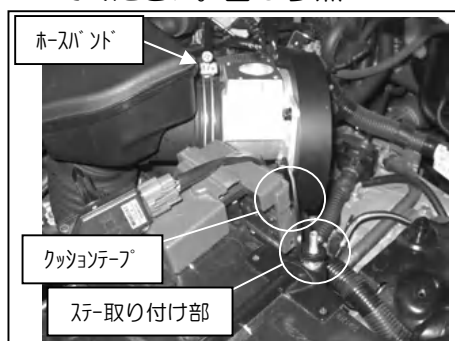
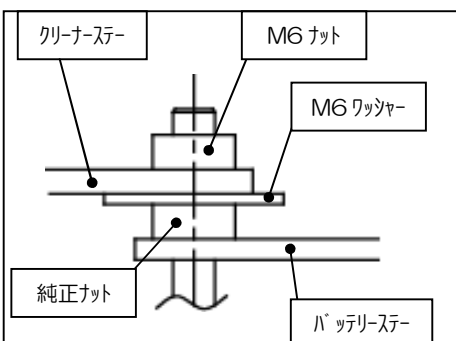



図８

拡大図

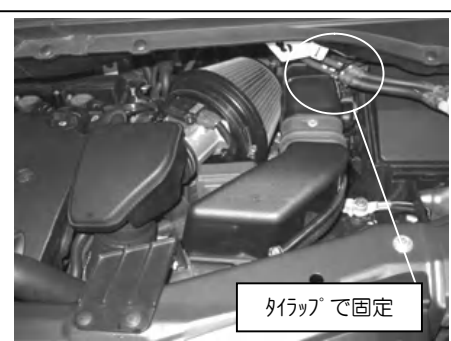



図９

以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いか、各部の点検や増し締めを行ってください。

開発・製造・発売元　株式会社ブリッツ
所在地　〒202-0023　東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先　0422-60-2277

取扱説明書番号　26079003
初版作製年月日　2008.1.1